

「ふるさと・チャレンジ・笑顔」～楽しく元気ある学校～
敦賀市立常宮小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	4回
中学校区を単位とした協議会	3回
地域及び家庭への学校公開	9回(のべ)9日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	4人
授業ボランティア(含:低ボラ)	5人
登下校支援ボランティア	150人
その他(読み聞かせ、苗植え)	30人

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさと教育」

具体的活動内容

(1) 「芭蕉すごろく」を楽しむ会の実施

今年度は、小学校の教科書が改訂され、小学3年生から俳句を学ぶようになった。ちょうど、昨年度に松尾芭蕉の俳句を子ども達への普及活動をしている「つるがバショさん会」が作成した「芭蕉すごろく」が4月に配布され、その活用をすることで、児童の俳句に対する興味付けを図ることにした。

6月に「つるがバショさん会」からゲストティーチャーを招き、「芭蕉すごろく」を楽しむ会を実施した。対象は全校児童とし、ゲストティーチャーからすごろくを作った経緯や遊び方を説明してもらい、縦割りですごろくを楽しんだ。遊び感覚で芭蕉の俳句に触れる良い機会となった。

(2) 敦賀での松尾芭蕉の足跡を訪ね、現地で学ぶ

以前から、本校では行事を通して感動したことを俳句で表現するという学習を続けてきた。さらに俳句を身近に感じ興味を持てるよう、芭蕉の俳句を現地で学び、俳人がどんな気持ちで俳句を詠んだのかを学習する計画を立てた。敦賀には松尾芭蕉が立ち寄っており、西浦地区に大変馴染みのある俳句をたくさん残している。子ども達は芭蕉がみちのくから北陸を旅し、その最終段階で敦賀に立ち寄ったことは知っているが、どんな句をどんな思いで残したのかは知らない。3年生以上がその足跡を辿り、現地で芭蕉の俳句の背景を学ぶ経験を持った。

芭蕉の俳句を子ども達への普及活動をしている「つるがバショさん会」からゲストティーチャーを招き、バスに同行してもらってわかりやすく説明をってもらうことで、子ども達はますます俳句に興味を持って学習するようになった。



(3) 地元の山：西方が岳への登山

10月7日（金）に、ふるさとの山である764mの『西方が岳』に全校児童が登山した。保護者やつるが山楽会のボランティアの応援もあって、全員が登頂することができた。登山途中には、素晴らしい景色に感動したり、ボランティアから珍しい草花を紹介してもらったりすることで、ふるさとの山に愛着を持つことができたようである。敦賀には、野坂山や岩籠山など、ふるさとの山として親しまれている山があり、今後も3年間かけて3種類の山を登山する予定を立てている。

(4) 俳句を出品し、地域の人に見てもらおう機会を設ける

今までは、詠んだ俳句を校内で掲示するだけだったが、子ども達の俳句を多くの地域の人に見てもらおう機会をもとと考え、地元の公民館と連携し、松原地区の文化祭に出品した。

10月28日（金）～30日（日）の公民館の文化祭に向けて、それまでに詠んできた俳句を色紙に挿絵とともに清書し展示した。初めての試みであり、地域の方にも見に行っていただけのように呼びかけてきた。地区の人達から、大変好評をいただいた。



(5) 「ふるさと常宮写真の広場」をとおして、地域のよさや美しさの再発見

例年行われている「常宮小学校創立記念学習発表会」の中で、いつまでも残したい常宮の今の写真を募集し紹介する取り組みを行った。これは、ふるさとを誇りに思える子どもの育成を図るという目的からこの計画を立案した。この計画は、PTA役員会と学校評議員会・地域学校協議会で説明し、理解と協力を得ながら進めることができた。応募を呼びかけたところ、保護者と地域の皆さんから多くの応募があり、創立記念学習発表会で展示し、児童をはじめ多くの方に鑑賞していただくことができた。写真をとおして、あらためて地域のよさや美しさを再発見してもらうことができた。

終了後は、多目的ホールで展示し、来客にも常宮の地域のよさや美しさを知ってもらえるようにしている。来年度も、この企画は継続予定である。

成果と課題

地域に関わる情報（安全面、地域教材、地域人材等）を得ながら、家庭・地域と一体となって、笑顔あふれる常宮の子ども達を育ててきた。今年度は、キャッチフレーズにもあるように、上記のような新たなチャレンジし、学校・家庭・地域の垣根を低くして連携を図りながら、ふるさとである地域の良さを再認識できるよう取り組んできた。

今後は、地域素材や地域人材を発掘する努力をするとともに、「ふるさと常宮写真の広場」の取り組みを継続し、1年間を通して、ふるさとのよさを発見する目や視点をもって写真を撮ってもらい、親子や地域の方からふるさとのよさや美しさ、すばらしさを提供してもらおうようにしていきたい。